

羽田空港情報をご利用ください。

フライト情報やイベント情報、店舗情報など、インターネットで発信しています。

羽田空港 国内線旅客ターミナル BIG BIRD

<http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/>

フライト情報をはじめ、羽田空港のご利用に有用な情報を網羅して発信しています。

BIG BIRD

検索



facebook

<https://www.facebook.com/haneda.airport>

イベントレポートや施設のおすすめ情報などをタイムリーに発信しています。上記URLからアクセスすることができます。



スマートフォン対応アプリ

ご搭乗予定のフライトを「マイフライト」として登録することができます。

スマートフォン端末向けアプリ概要

アプリ名	「羽田空港 国内線」
対象機種	iPhone iOS4.3以上搭載のiPhone Android OS 2.2以上の各社スマートフォン
提供方法	App Storeよりダウンロードいただけます。(無料) Google Playよりダウンロードいただけます。(無料)



日本空港ビルディング株式会社
Japan Airport Terminal Co., Ltd.

株主・投資家の皆さまへ

第71期 株主通信

第2四半期

2014年4月1日～2014年9月30日



JAPAN
AIRPORT
TERMINAL



日本空港ビルディング株式会社
Japan Airport Terminal Co., Ltd.

〒144-0041 東京都大田区羽田空港三丁目3番2号
(第1旅客ターミナルビル)

TEL:03-5757-8000

<http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/>



証券コード:9706

VOC(揮発性有機化合物)成分ゼロの100%植物油のインクおよびFSC®認証紙を使用し、印刷工程で有害廃液を出さない[水なし印刷方式]を採用しています。

日本の空港で初めて「5スターエアポート」を 獲得いたしました。



代表取締役社長

鷹城 勲

旅客ともに大幅に増加しました。成田空港・関西空港では外国人旅客は増加しましたが、一部羽田空港増便の影響もあり、日本人旅客が減少傾向にあります。

今後も、国際線の増枠、さらなるビザ発給要件緩和等の施策が検討されていることなどから、首都圏空港における航空需要の拡大が見込まれ、政府が掲げる2020年には訪日外国人数2,000万人という数値目標が、いよいよ現実味を帯びてきたように感じております。

Q 上期の主な取組みについて教えてください。

A 羽田国際化への対応など、中期経営計画(2013年度～2015年度)の重点課題に取り組みました。

上期の主な取組みといたしましては、中期経営計画の1つ目の課題である「羽田国際化への対応」として、日本初のトランジット専用客室を有する「ロイヤルパークホテル ザ 羽田」を本年9月に開業しました。また、本年8月から9月にかけて国際線旅客ターミナルビルに新たに新店舗されたブランドブティック6店舗および本年9月に運用を開始したビジネスジェット専用動線施設の運営を受託しました。引き続き、訪日外国人の増加に対応した案内機能の拡充や多言語対応など、さらなる機能強化を目指してまいります。

2つ目の課題である「新しい空港運営の未来の構築」として、当社は国の空港経営改革で掲げる上下一体経営を見据え、仙台空港民営化に伴う運営権者選定の事前審査に応募いたしました。今後、事業性の検証を行い参画の是非も含め検討しております。海外空港につきましても、本年6月にはフィリピンの空港建設プロジェクトの入札に参加いたしました。引き続き、

海外空港での事業展開にも挑戦したいと考えております。

また、非航空系収益の拡大として、市中免税店を事業化するための合弁会社を本年9月に設立し、来年秋頃のオープンに向け準備を進めております。羽田空港第1旅客ターミナルで好評であった「イセタン 羽田 ストア」のメンズ店を本年6月に第2旅客ターミナルにて、レディース店を本年7月に第1旅客ターミナルにてそれぞれオープンいたしました。

3つ目の課題である「事業収益性の改善」につきましては、ケータリング事業の強化を目指し、当社は本年9月にケータリング業界世界最大手のLSGグループと資本業務提携契約を締結いたしました。

また、継続的に取り組んでいる重点課題の空室対策につきましては、昨年、第1旅客ターミナルの空室スペースの集約化を実施し、活用策を様々な方向から検討し、現在、交渉を進めております。

なお、飲食事業対策につきましても、各店舗の採算性の検証と改善に加え、メニューを1品に絞った和食専門店を開店するなど、新業態へのチャレンジも行っていました。

Q 中期経営計画の見直しについてお聞かせください。

**A 「羽田空港国際化の進展に対応した設備投資を
実行しながら目標利益率を確保すること」
を目指してまいります。**

本年度の業績予想におきまして、中期経営計画の最終年度(2015年度)における数値目標を1年前倒しで達成できる見込みであることから、数値目標の見直しを行いました。

当社は、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催をひとつの節目とした羽田空港ターミナルビルの機能強化、施設整備を段階的に実施すべく、現在、その内容の精査を行っております。国際化の進展に伴い増加する内際乗継旅客への対応、国際標準の仕様を意識した第1・第2旅客ターミナルビルのリニューアル、店舗の改修など、旅客の利便性・快適性のさらなる向上を図りたいと考えております。

同時に、昨今の円安傾向が続くと訪日外国人旅客の増加、免税店売上上の購買単価が高まる期待も出てまいります。一方で、下振れリスクとして、伝染病等の風評被害による国際線旅客数の減少も考えられます。これらを踏まえ、経営環境を注視しながら、適切な投資を実行しつつ、本中期経営計画の目標営業利益率の維持を目指してまいりますと考えています。

Q 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

**A 日本の空港で初めて「5スターエアポート」の
評価を獲得いたしました。**

本年8月、英国の航空サービスリサーチ会社「SKYTRAX社」が実施する「Global Airport Ranking」において、羽田空港旅客ターミナルが日本の空港で初めて、世界最高水準の評価である「5スターエアポート」を獲得いたしました。この賞は旅客ターミナルの基本施設、物販・飲食等のサービス施設およびデザインや清潔さなど、約300に及ぶ評価項目において総合的に世界最高水準にあると評価されたものです。

これもひとえに、株主の皆さま方のご理解とご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

今後も、空港を利用されるお客さまを第一に考え、信頼され、選ばれ続けるよう、安全性はもちろん、利便性・快適性・機能性に優れた施設とサービスを提供し、世界No.1の品質を誇る旅客ターミナルを目指してまいります。

配当につきましては、羽田空港の一層の機能強化が求められる中、大規模投資を考慮して内部留保を確保すると同時に、株主還元、利用者還元という基本方針に則り、配当方針および業績等を総合的に勘案いたしました結果、当期の中間配当金につきましては、前回予想から1株当たり2.5円増額し9円、期末につきましても1株当たり2.5円増額し9円、年間配当金予想は1株当たり18円とさせていただきます。

株主の皆さまには、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

羽田空港国際線旅客ターミナルに新しい商業エリアがオープン

羽田空港国際線旅客ターミナルにブランドブティック(免税店)や一般エリア拡張部などの新しい商業エリアがオープンしました。



©東京国際空港ターミナル株式会社

おこのみ横町(一般エリア拡張部)

国際線新店舗

羽田空港国際線旅客ターミナル出国審査後の出国エリアに装いも新たな免税店が順次オープン。魅力ある新規ブランドブティック6店舗が加わり、計20店舗のブランドブティック街が誕生しました。

1 BOTTEGA VENETA



1966年にイタリア・ヴェネト地方に創業。伝統の職人技に深く根ざしたラグジュアリーブランドです。

3 JIMMY CHOO



1996年にイギリスに設立。魅力的なデザインの靴やバッグ、ファッション小物をお買い求めいただけます。

5 TUMI



1975年にアメリカに創業。ブリーケース等のビジネスバッグはビジネスパーソンに人気。

2 Chloé



1952年にフランスに創業。人気のバッグ、財布、小物アクセサリなどを取り揃えた名門ブランド。

4 MONTBLANC



100年にわたる歴史を持ち、世代を超えて知られる筆記具を生み出すトップクリエイター。

6 VICTORIA'S SECRET



1977年にアメリカで創業した世界中の女性の間で話題沸騰のブランド。今回、日本初出店です。

羽田空港国際線旅客ターミナルに「ロイヤルパークホテル ザ 羽田」9月30日開業



開業セレモニー

9月30日、羽田空港国際線旅客ターミナルに「ロイヤルパークホテル ザ 羽田」が開業いたしました。

ホテルエントランスは国際線旅客ターミナル3階出発ロビー内に位置し、高品質で洗練された施設とサービスに、「夢見る箱」をコンセプトとした遊び心や楽しさをプラスしたデザインやしつらえが、くつろぎのひとつと旅への期待感を高めます。

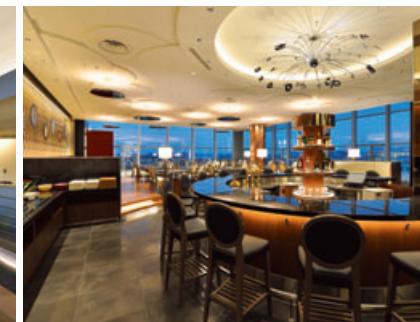
早朝から深夜まで営業するレストラン&バー「テイルウインド」、時間単位で利用できるシャワーブースを備えたリフレッシュルームなど、エアポートホテルとしての機能とともに、羽田空港を目的にお越しになるお客さまのニーズにもお応えするホテルです。



エントランス



フロント/ロビー



レストラン&バー「テイルウインド」

また、保安エリア^(注1)には日本初のトランジットホテル^(注2)「ロイヤルパークホテル ザ 羽田 トランジット」を併設しています。

(注1)保安エリア:搭乗ゲート付近など空港内で保安検査後の旅客だけが立ち入りできる区域。

(注2)トランジットホテル:航空機の乗り継ぎ時など、保安エリア内の旅客が利用できる宿泊施設。

「ロイヤルパークホテル ザ 羽田」の宿泊予約や詳しい情報はホームページをご覧ください。

<http://www.rph-the.co.jp/haneda/>

ご予約

0120-107-333(フリーダイヤル)

羽田空港国際化に対応した設備投資を実行しながら 目標利益率を確保

本年度の業績予想におきまして、中期経営計画の最終年度(2015年度)における数値目標を1年前倒しで達成できる見込みであることから、数値目標の見直しを行いました。経営環境を注視しながら、適切な投資を実行しつつ、本中計の目標営業利益率の維持を目指してまいりたいと考えています。

当初計画(2013年5月策定)

(単位:億円)

	2013年度	2014年度	2015年度
営業収益	1,359	1,500	1,540
営業利益	43	60	80
経常利益	32	50	70
EBITDA	177	190	205
営業利益率	3.2%	4.0%	5.2%

実績・修正目標(2014年11月時点)

(単位:億円)

	2013年度 (実績)	2014年度 (業績予想)	2015年度 (数値目標)	(当初計画比)
営業収益	1,471	1,654	1,740	+200
営業利益	61	88	90	+10
経常利益	57	97	100	+30
EBITDA	194	214	216	+11
営業利益率	4.2%	5.3%	5.2%	

2015年度の旅客伸び率の想定

	予想旅客数	対2014年度増減率
羽田空港国内線	6,310万人	1.0%増
羽田空港国際線	1,180万人	3.7%増
成田国際空港	3,000万人	1.9%増
関西国際空港	1,350万人	1.2%増

数値計画の上振れ要因と下振れリスク

■上振れ要因

- ・円安傾向による訪日外国人旅客の増加
- ・訪日外国人旅客の免税店における購買単価が、円安傾向により上昇

■下振れリスク

- ・伝染病等の風評被害による国際線旅客数の減少

コスモ企業とLSG社との資本業務提携

当社は、連結子会社であるコスモ企業株式会社(以下「コスモ企業」)のケータリング事業の強化等を目的に、LSG Catering Hong Kong Ltd(以下「LSG社」)と資本業務提携を行いました。

コスモ企業は、国内で数少ない非航空会社系列の独立したケータリング事業者として、羽田・成田両空港において航空会社に機内食を供給し、高い評価を得ております。

しかし、事業を取り巻く環境変化は激しく、これに柔軟に対応し、今後予想される羽田・成田両空港のさらなる拡張にも備えるため、すでにコスモ企業と協力関係にあり、業界において約3割の世界シェアを獲得するLSG社と資本業務提携を行うことといたしました。

これにより、当社グループの飲食部門のさらなる強化を目指してまいります。

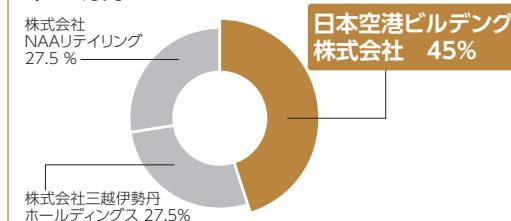
「株式会社 Japan Duty Free Fa-So-La 三越伊勢丹」 の設立

当社は、従来の空港における免税売店に加え、観光立国推進の一環として、より競争力のある市中での空港型免税売店(保税売店)を展開し、出国する国内外の旅行者の新たな消費需要を喚起するとともに、訪日外国人の利便性を高めることを目的とし、株式会社三越伊勢丹ホールディングス、成田国際空港株式会社および株式会社NAAリテイリングの3社との共同出資により、合併会社「株式会社 Japan Duty Free Fa-So-La 三越伊勢丹」を設立いたしました。

これまで当社が培ってきた免税事業のノウハウと各社の経営資源を結集し、日本を代表するショッピング街である東京・銀座の「三越銀座店」に市中免税店「Japan Duty Free GINZA」を出店する予定です。

合併会社の概要

- 商号 株式会社 Japan Duty Free Fa-So-La 三越伊勢丹
- 本店所在地 東京都中央区
- 資本金 1,000万円
- 出資比率



店舗概要

店舗名称	Japan Duty Free GINZA
出店場所	「三越銀座店」8階1フロア (売場面積約3,300㎡)
開店時期	2015年秋(予定)
出店形態	デューティーフリーショップ(保税免税店)

店舗コンセプト

世界に類を見ない市中免税店設立を目指し、洗練された日本の百貨店で免税でのお買い物をご希望される世界中のお客さま(訪日外国人・出国日本人ともに)を対象に、ハード・ソフト両面から際立った魅力の空気感漂う店舗づくりを行います。

展開商品は、ファッション(ラグジュアリーブランド)・ジュエリー・ウォッチ・化粧品等を予定しています。



出店場所(三越銀座店)



羽田空港旅客ターミナルは、英国のSKYTRAX社^(注1)が実施する“Global Airport Ranking”において、空港全体の施設やサービスの品質が総合的に世界最高水準にあると評価され、日本の空港では初めて世界最高水準である「5スターエアポート」を獲得いたしました。

今後も空港を利用されるお客さまを第一に考え、お客さまから信頼され、選ばれ続けられるよう、安全性はもちろん、利便性・快適性・機能性に優れた施設とサービスを提供し、世界No.1の品質を誇る旅客ターミナルを目指してまいります。

「Global Airport Ranking 5スターエアポート」

東京国際空港(羽田空港) ^(注2)	日本
香港国際空港	中国
仁川国際空港	韓国
チャンギ国際空港	シンガポール

(注1) 1989年創立のイギリスに拠点を置く航空サービスリサーチ会社。世界の空港や航空会社の評価を行っており、評価の項目は多岐にわたっています。

(注2) 東京国際空港(羽田空港)の国内線第1・第2旅客ターミナルは日本空港ビルデング株式会社、国際線旅客ターミナルは、東京国際空港ターミナル株式会社がそれぞれ所有、管理・運営しています。

利便性向上のための取組み

ゲートラウンジ内手荷物カートの運用を開始

羽田空港国内線旅客ターミナルでは、保安検査場通過後も、重いお荷物を持って離れた搭乗口まで移動されるお客さまの負担を軽減するため、保安検査場通過後のゲートラウンジ内で、新たに本エリア内専用手荷物カートの運用を開始いたしました。



開始日/7月18日
設置場所/第1・第2旅客ターミナル ゲートラウンジ内
台数/各200台

トピックス 1

羽田空港船着場に定期航路が開通！

当社が運営する「羽田空港船着場」を基点として、「横浜みなとみらい」および「お台場海浜公園」間の定期航路が7月20日に開通いたしました。運航ルートでは、航空機のダイナミックな離着陸シーンや、発展を続ける東京湾・横浜港を取り囲む高層ビル群など海上航路ならではの眺めをお楽しみいただけます。

- 定期航路運航などに関するお問い合わせ
株式会社ケーエムシーコーポレーション
045-290-8377
<http://www.reservedcruise.com/>



乗船料金 各区分	大人 2,500円 小人 (3歳以上12歳未満) 1,250円 幼児 (3歳未満) 無料 ※幼児は大人1名につき1名無料。 2名から小人料金が発生。 ※事前予約等はできません。
-------------	---

毎週日曜日に
各区分
1往復運航

横浜ぶかりさん橋	羽田空港船着場	お台場海浜公園棧橋	羽田空港船着場	横浜ぶかりさん橋
10:30 発	90分	12:00 着 13:15 発	90分	14:45 着 14:55 発
		90分		90分
		16:25 着 16:45 発	90分	18:15 着

「羽田空港船着場」への道順は、<http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/files/newpier/access.pdf>をご覧ください。

トピックス 2

羽田空港内にハラール・キッチンを新設&提供開始

当社のグループ会社であるコスモ企業株式会社は、成田空港就航便へのハラール機内食提供を行ってまいりましたが、本年3月末からの羽田空港国際線の増便により、就航したイスラム系航空会社に対応するため、羽田事業所内にハラール・キッチンを新設し、機内食提供を開始しました。

ムスリムのお客さまをはじめ、様々なニーズに対応し、日本ならではの「おもてなし」を感じていただけるサービスの提供に努めます。



ハラール機内食

ハラール承認証

トピックス 3

魅力的なショップが次々オープン!

羽田空港第1旅客ターミナルに、
魅力的なショップが
続々オープン!
羽田空港にお越しの際には
ぜひご利用ください。



第1旅客ターミナル フloor図

1 Hitoshinaya (ひとしなや) 2F

メニューを一品に絞り込み、究極の一品を目指す。

「全国の方に、本当に美味しい一品を召し上げて欲しい」との思いから、日本料理界の「現代の名工」の一人である長島博氏監修・指導のもとに開店いたしました。

だしが引き立つあさごはんが一日中食べられる「あさごはん」、だしあんと食材を一つの鉢で楽しむ和丼の「ひとはち」、だしと旬の食材でつくる和風ポターージュ (伝統料理) を提供する「すりながし」の3店舗が一つの軒下にそろい、真心こもった一品を提供しています。



監修・指導
長島博
— 東京エアポート
レストラン (株) 顧問

Hitoshinaya	営業時間
あさごはん	5:30~20:00
ひとはち	10:30~19:30
すりながし	10:30~19:30

選りすぐった7種類の自然調味料により「Hitoshinaya」独自のだしを追求しています。四季折々の素材とだしの旨みが相まった料理をぜひ味わってください。

2 カレスマイル 1F

カレー専門店がリニューアルオープン。カレーは、コクと旨みのバリエーションを揃えた全6種類を用意。食べやすさを追求した、目にも美味しい赤いボウルにて提供します。



三元豚の黒胡椒
カツカレー
1,000円(税込)



営業時間 | 10:00~22:30

3 ハチミツ 83カフェ 3F

富士養蜂園直営店。栄養豊富な完熟生ハチミツを贅沢に使ったハニーフルーツジュースやソフトクリーム、アサイーボウル、トーストなどのメニューをお楽しみください。



生ハチミツアサイー
ヨーグルトボウル
691円(税込)



営業時間 | 7:00~19:30

4 HAIR DRESSER by atelier haruka B1F

日本初の空港内トータルビューティーサロン。“身だしなみのお手入れ”をコンセプトに身だしなみのトータルコーディネートができるメニューをご提供しています。



HAIR DRESSER
by
atelier haruka

営業時間 | 8:00~20:00

トピックス 4

「ヴィタメール」

1910年に創業したベルギー王室御用達の老舗「ヴィタメール」が来店。クーベルチュールチョコレートでコーティングされた商品「マカダミア・ショコラ」が人気です。



「マカダミア・ショコラ」

「ボン・オーカワ」

「ボン・オーカワ」は軽井沢のチョコレート専門店。「軽井沢チョコボール」は、6種類のフレーバーが揃い、長野県産のりんごを使ったりんご味が人気です。



「軽井沢チョコボール」



「羽田スタースイーツ」に 人気ブランドが登場

スターになるブランドを羽田空港から
全国・世界に発信するスイーツの
セレクトショップ「羽田スタースイーツ」から
4つの新ブランドをご紹介します。

「ヒルバレー」

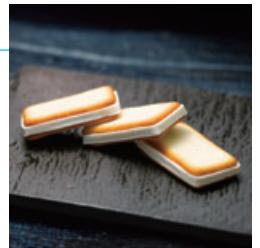
「ヒルバレー」のエアープップコーンは、アメリカ原産のマッシュルーム型で大粒なコーンだけを厳選、オイルを全く使わずに熱風だけで膨らませて作るヘルシーさが人気です。



「ヒルバレーミックス」

「菓匠みとわ」

「菓匠みとわ」は自然の素材がもつ素朴さ、力強さを大切にしながら時代が求める美味しさ、美しさを絶えず追い求めています。淡雪の生地をラングドシャクッキーで重ねた「みとわ」は新感覚の和菓子です。

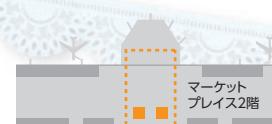


「みとわ」

販売場所

羽田スタースイーツ

羽田空港第1旅客ターミナル2階
マーケットプレイス
営業時間：6:00~20:00



※掲載内容については予告なく変更になる場合がございます。

訪れる人に安らぎを、去り行く人にしあわせを PAX INTRANTIBVS SALVS EXEVNTIBVS



このラテン語の銘文は、中世の風情を色濃く残す珠玉の城塞都市・ドイツ連邦共和国ローテンブルク市のシュピータル門に刻まれているものです。当社グループは、この銘文をCS理念とし、羽田空港を利用されるすべてのお客さまにご満足いただけるよう、サービス向上に取り組んでいます。お客さまから寄せられたご意見・ご要望にお応えした取組みの一部をご紹介します。

<p>館内の段差をなくしてほしい。</p> <p>お客さま</p>	<p>館内パンフレットが外国人対応になっていない。</p> <p>お客さま</p>	<p>「おもてなし」をもっと向上させたい。</p> <p>スタッフ</p>
<p><input checked="" type="checkbox"/> PBB (パッセンジャー・ボーディング・ブリッジ=搭乗橋) の段差を解消しました。</p> <p>足の不自由なお客さまや、車椅子をご利用のお客さまの負担にならないよう、航空機と搭乗橋の段差を解消する工事を実施いたしました。</p> 	<p><input checked="" type="checkbox"/> 館内パンフレットを多言語対応にいたしました。</p> <p>お客さまの声を受け、また訪日外国人旅客数の増加に伴い、国内線でも館内パンフレットを多言語対応(日・英・韓・中(簡・繁))にいたしました。</p> 	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有名旅館にて、外部研修を始めました。</p> <p>第一線で働くスタッフを対象に、「おもてなし旅館」として名高い有名旅館にて、『おもてなしの極意』を学ぶ外部研修を始めました。</p>  <p><small>*研修風景と画像は一致していません。</small></p>

事業別概況

施設管理運営業

前年同期比増収増益となりました。

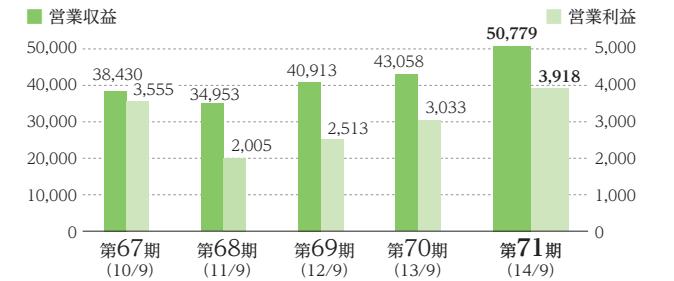
- 航空旅客数の増加などにより国内線施設利用料収入が増加。
- 羽田空港国際線旅客ターミナルビル拡張に伴い、業務受託を拡充したことにより業務受託料収入が増加。



物品販売業

前年同期比増収増益となりました。

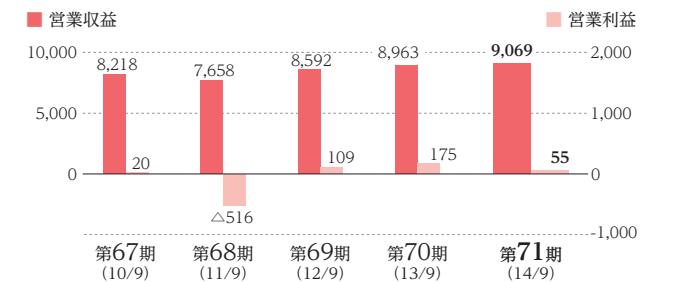
- 新規店舗展開等により国内線売店売上が増加。
- 中国や東南アジアからの訪日外国人を対象とした集客施策が奏功したことなどにより、国際線売店売上が増加。



飲食業

前年同期比増収減益となりました。

- 航空旅客数の増加などにより飲食店舗売上が微増。
- 顧客である外国航空会社の機材小型化による旅客数の減少で、機内食売上が減少。

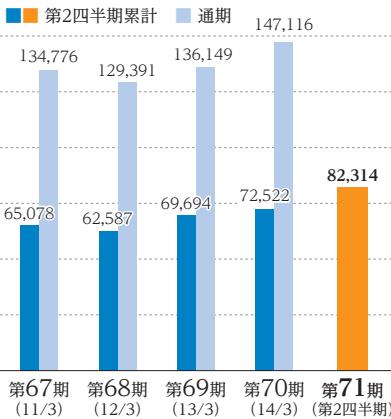


連結財務ハイライト

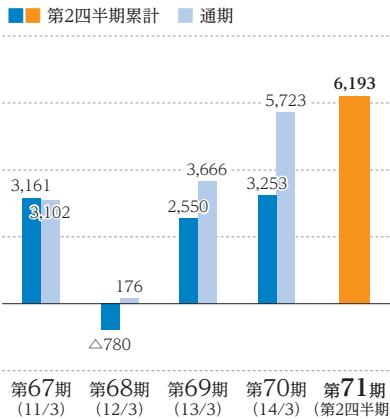
決算のポイント

- 営業収益 ▶ 国内線・国際線とも航空旅客数増加を背景に、物品販売業を中心に増収
- 経常利益 ▶ 上記要因に加え、原価率の改善や持分法適用関連会社の業績の好転などにより増益
- 総資産 ▶ 売掛金などの流動資産が増加したものの、減価償却に伴う有形固定資産の減少などにより微減

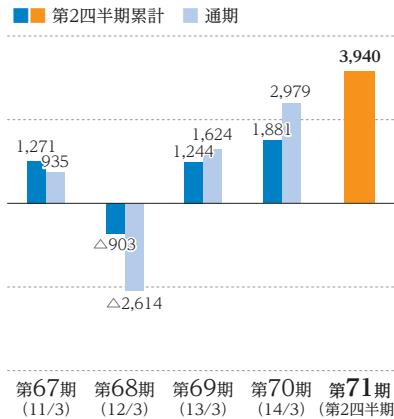
営業収益 (百万円)



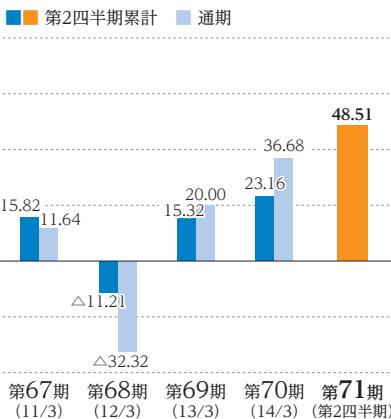
経常利益 (百万円)



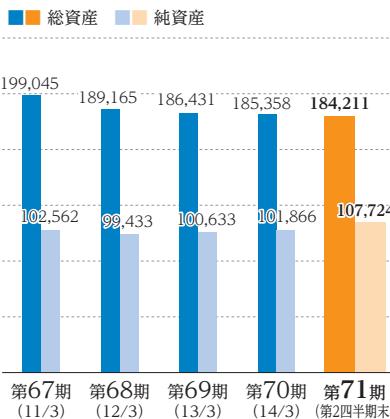
四半期(当期)純利益 (百万円)



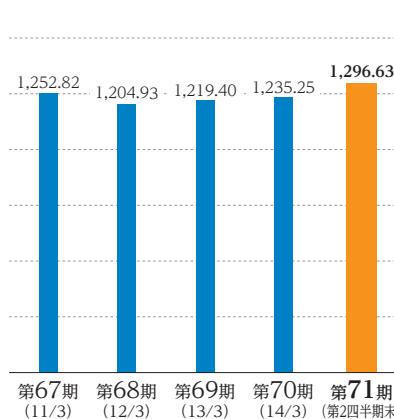
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)



総資産／純資産 (百万円)



1株当たり純資産 (円)



連結財務諸表 (要旨)

(単位:百万円)

四半期連結貸借対照表	前期 2014年3月31日現在	当第2四半期 2014年9月30日現在
資産の部		
流動資産	32,088	34,533
固定資産	153,270	149,677
有形固定資産	116,182	112,153
無形固定資産	1,949	1,641
投資その他の資産	35,137	35,882
資産合計	185,358	184,211
負債の部		
流動負債	31,472	32,970
固定負債	52,019	43,516
① 負債合計	83,492	76,486
純資産の部		
株主資本	102,397	106,834
その他の包括利益累計額	△2,058	△1,509
少数株主持分	1,527	2,399
② 純資産合計	101,866	107,724
負債純資産合計	185,358	184,211

(単位:百万円)

四半期連結損益計算書	前第2四半期 自2013年4月1日 至2013年9月30日	当第2四半期 自2014年4月1日 至2014年9月30日
③ 営業収益	72,522	82,314
営業総利益	36,278	40,421
④ 販売費及び一般管理費	33,234	35,386
営業利益	3,043	5,035
営業外収益	750	1,620
営業外費用	540	462
経常利益	3,253	6,193
特別利益	89	-
特別損失	126	22
税金等調整前四半期純利益	3,216	6,170
法人税等	1,313	2,218
少数株主損益調整前四半期純利益	1,902	3,951
少数株主利益	21	10
四半期純利益	1,881	3,940

- 負債合計／長期借入金、退職給付に係る負債の減少などにより、前期末と比べ70億5千万円減少の764億8千6百万円となりました。
- 純資産合計／利益剰余金や少数株主持分の増加などにより、前期末と比べ58億5千7百万円増加の1,077億2千4百万円となりました。
- 営業収益／訪日外国人旅客数の増加や円安の継続等の要因による国際線売店売上の増加や国際線旅客ターミナルビルでの業務受託収入の増加などにより、前年同期比13.5%増の823億1千4百万円となりました。
- 販売費及び一般管理費／国際線旅客ターミナルビル拡張に伴う人件費の増加や業務委託手数料の増加などにより、前年同期比で増加しております。

詳細な財務情報は、当社ホームページ「株主・投資家情報」をご覧ください。▶ <http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/ir/>

会社概要 (2014年9月30日現在)

会社概要	
商号	日本空港ビルディング株式会社 Japan Airport Terminal Co., Ltd.
設立	1953年7月20日
資本金	174億8,920万円(東証一部上場)
事業内容	(1) 羽田空港旅客ターミナルビルの建設、管理運営 (2) 物品販売業務 (3) その他のサービス業務

本社及び営業所など

本社	東京都大田区羽田空港三丁目3番2号 (第1旅客ターミナルビル)
東京事務所	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号 (丸の内ビルディング14階)
成田営業所	千葉県成田市古込字込前164番地 (成田国際空港内コスモビル)
大阪営業所	大阪府東南郡田尻町泉州空港中1番地
中部営業所	愛知県常滑市栄町一丁目124番地

グループ構成

施設管理 運営業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本空港テクノ(株) ■ 羽田エアポートセキュリティー(株) ■ (株)櫻商会
物品販売業	<ul style="list-style-type: none"> ■ (株)ビッグウイング ■ 羽田旅客サービス(株) ■ ジャパン・エアポート・グラウンドハンドリング(株)
飲食業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 東京エアポートレストラン(株) ■ コスモ企業(株) ■ (株)シー・ティ・ティ ■ 会館開発(株)

役員			
代表取締役社長執行役員	鷹城 勲	取締役副社長執行役員	横田 信秋
取締役副社長執行役員	鈴木 久泰	専務取締役執行役員	那波 史郎
専務取締役執行役員	赤堀 正俊	常務取締役執行役員	越智 久男
常務取締役執行役員	浅野 文郎	常務取締役執行役員	篠原 敏夫
常務取締役執行役員	宮内 公靖	常務取締役執行役員	米本 英誠
常務取締役執行役員	河合 誠	取締役(非常勤)	高木 丈太郎
取締役(非常勤)	小谷 昌駿	取締役(非常勤)	洞 賢
取締役(非常勤)	大西 洋一	監査役	小川 幸
監査役	古賀 文彌	監査役(非常勤)	樋口 公啓
監査役(非常勤)	竹島 一彦	監査役(非常勤)	阿南 優樹
常務執行役員	仲野 真琴	常務執行役員	田中 一仁
常務執行役員	徳武 大介	執行役員	大谷 益夫
執行役員	久保 健治	執行役員	正木 弘明
執行役員	炭本 悟	執行役員	川崎 智洋
執行役員	藤野 威	執行役員	小山 陽子
執行役員	藤本 篤史		

株式情報 (2014年9月30日現在)

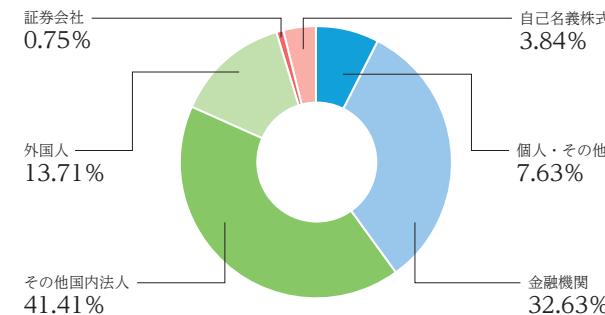
株式の状況	
発行可能株式総数	288,000,000 株
発行済株式の総数	84,476,500 株 (うち自己株式 3,246,827株)
株主数	6,937 名

大株主(上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本航空株式会社	4,398	5.41
ANAホールディングス株式会社	4,398	5.41
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・ 京浜急行電鉄株式会社退職給付信託口)	3,484	4.28
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,408	4.19
株式会社みずほ銀行	3,300	4.06
三菱地所株式会社	3,111	3.83
大成建設株式会社	2,831	3.48
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,520	3.10
日本通運株式会社	2,337	2.87
東京海上日動火災保険株式会社	2,071	2.55

(注) 持株比率は自己株式(3,246,827株)を控除して計算しております。

所有者別株式数分布



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催いたします
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞
株主名簿管理人	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-288-324(フリーダイヤル)

単元未満株式(100株に満たない株式)の買取請求・買増請求のご案内

単元未満株式(100株に満たない株式)は、市場での売買ができません。以下の方法にてご所有の単元未満株式を整理することができますので、ご案内いたします。

買取請求	当社に対し、買取請求(ご売却)していただくことで、ご所有の単元未満株式を代金と引き換えることができます。
買増請求	ご所有の単元未満株式につき、1単元(100株)までの不足分を当社に対し買増請求していただくことで、単元株式とすることができます。

「単元未満株式の買取請求」または「単元未満株式の買増請求」を希望する株主さまは、下記の口座管理機関へお問い合わせください。手数料はいずれも無料です。

- 証券会社等に口座をお持ちの株主さま
お取引のある証券会社等(口座管理機関)へお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株主さま
みずほ信託銀行(特別口座管理機関)へお問い合わせください。

(お問い合わせ先) 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL:0120-288-324(フリーダイヤル)

株主優待のお知らせ

当社では3月31日時点の株主さまに対して、毎年6月下旬の年1回、株主ご優待券を配布させていただいております。

株主ご優待券

羽田空港旅客ターミナル内店舗をはじめとする当社指定店舗にてご利用いただけます。



ご所有株式数	ご優待券
100株以上1,000株未満の場合	1枚1,000円分
1,000株以上10,000株未満の場合	2枚2,000円分
10,000株以上の場合	3枚3,000円分

ご利用いただける店舗

- 羽田空港 第1・第2・国際線旅客ターミナル
※一部店舗、商品(金券など)によってはご利用いただけない場合がございます。
- 成田空港の当社指定の店舗
- 関西空港の当社指定の店舗
- GIFTrip by JAPAN DUTY FREE(アクアシティお台場)
- Tokyo's Tokyo(東急プラザ表参道原宿)



羽田空港 第1旅客ターミナル
[MARKET PLACE]

株主ご優待割引券

羽田空港、成田空港および関西空港内の当社指定免税売店でご利用いただける「株主ご優待割引券(10%引)」を1単位(100株)以上ご所有の株主さまに対し、**一律5枚配布**いたします。



ご所有株式数	ご優待券
100株以上	割引券(10%引) 5枚

ご利用いただける店舗

- 羽田空港 国際線旅客ターミナル
国際線3F出国エリア中央にごございます「TIAT DUTY FREE SHOP CENTRAL店」のみご利用いただけます。
- 成田空港、関西空港の当社指定店舗



羽田空港 国際線旅客ターミナル
[TIAT DUTY FREE SHOP CENTRAL店]

株主ご優待券について、詳しくは、同送のご利用可能店舗一覧または以下のURLをご覧ください。

http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/ir/stock_information/preferential.html

基本理念



1953年、当社は羽田空港の旅客ターミナルビルの建設・管理運営を目的として設立されました。

現在、当社グループは、施設管理運営業のほか、免税店などの物品販売業、空港内レストランや機内食製造・販売などの飲食業を展開しております。

日本空港ビルグループのCS理念

「訪れる人に安らぎを、去り行く人にしあわせを」をCS理念とし、すべてのお客さまにご満足いただけるよう、サービスの向上に取り組んでいます。

基本理念

公共性と企業性の調和

経営方針

- 旅客ターミナルビルにおける絶対安全の確立
- お客さま本位(利便性・快適性・機能性)の旅客ターミナルビル運営
- 安定的かつ効率的な旅客ターミナルビル運営
- 企業体質の強化およびグループ企業の総合力向上

財務情報は、当社ホームページの「株主・投資家情報」をご覧ください。



<http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/ir/>